

ローターアクトクラブ(RAC)とは



ローターアクトは、リーダーシップの能力を磨き、世界中に友人を作りながら、社会で起きているさまざまな課題に斬新な解決策を見つけたいという意欲にあふれた18歳からの青年男女のためのクラブです。

ローターアクトクラブでは、会員自らが組織を運営し、資金を管理し、地域社会にとって重要な活動や奉仕プロジェクトを企画・実施します。

第2590地区(横浜・川崎)では、横浜南、横浜、横浜東、川崎大師、新横浜、ベイフロント横浜の6クラブで活動しています。

今回は、各クラブの一押し例会をご紹介しますので、ぜひご覧ください。



たはこの吸い殻拾い例会 (横浜南RAC)

今年で14回目を迎え当クラブの中でも歴史ある例会です。

毎年100名前後の参加者が集い、交流を深めながら「捨てない人から自発的に捨てる人」を目的として活動しています。

(2020年-21年度は11月8日(日)、zoomにて開催予定です。毎年楽しみにしてくれている方、初めてこの例会を知った方、どなたでも大歓迎です!皆様のご参加を心よりお待ちしております。)

聖母愛児園交流例会(横浜RAC)

創立当時から続く伝統ある活動です。聖母愛児園は、様々な事情で家族と共に暮らすことができない子どもたちを保護している施設です。

当クラブでは、毎年子どもたちとの交流と、施設への寄付のためバザーを行っています。バザーでは、提唱クラブの皆様から物品をご寄付いただき、販売しています。

交流活動では、幼児から中学生の子どもたちとともに、様々な場所へ遠足に出かけてきました。近年は、地域の役に立つ企画を子どもたちと共に考えることも行い、過去には耕作放棄地を菜の花畑に変える活動や、ビーチクリーンなどを行っています。

今年度はコロナ禍のため交流ができませんが、今後も続けていきたい活動の1つです。



盲導犬募金活動例会(横浜東RAC)



私たちは、クラブの活動基盤である鶴見駅の駅前で例年盲導犬の募金活動を行っています。
本例会は、盲導犬協会、提唱ロータリークラブである横浜東ロータリークラブの皆様にもご協力を頂き、ローターアクターだけでなく多くの方にご参加頂いております。
さらに、募金活動だけでなく盲導犬育成事業の啓発活動の一環として、盲導犬介添え体験を行った年ではインターアクトの皆様もご参加いただき、盲導犬をパートナーとしている視覚障害の方々が普段どのように歩行しているのか体験していただきました。
今に満足するのではなく、毎年工夫し、よりよい例会となるようご準備して、会員一同皆様のご参加をお待ちしております。

新横浜パフォーマンス例会(新横浜RAC)



新横浜ロータリークラブ、桐蔭学園中等高等学校インターアクトクラブと共にフリーマーケットに出店しています。
多くの方々から寄付していただいた物品の販売を行い、売上金は全額南アフリカの支援等の国際奉仕プロジェクトに寄付しています。

風鈴市献血例会/年始献血例会(川崎大師RAC)



毎年実施している献血例会です。
川崎大師の風鈴市に合わせて開催する献血と、年始に川崎大師ロータリークラブと合同で開催する献血があります。
献血は保存ができないため、献血が充分になることはありません。
川崎大師RACは、献血活動に協力するとともに、啓発活動を続けていきます。

占い例会(ベイフロント横浜RAC)

元横浜RC 平木誠模様による占い例会を開催しました。
手相占いを中心に、占いについてじっくり学ぶことが出来ました。
本来の自分自身について知ることができ、参加者の笑顔が溢れるとても楽しい例会でした。

